

美しくなるための結論は、 ノーファンデーションでした。

本学卒業後、郷里の鹿児島市で、化粧品販売に携わるようになった坂元みどりさん。飛び込み営業などで大変な思いをしながら事業を広げ、今ではエステ業界、全国15位の中堅企業へと成長した。坂元さんは「ノーファンデーション」を提唱し、独自の姿勢が多くのお客様に支持されている。

無理やり、知識も興味もない 化粧品販売の世界へ。

父は印刷業をやっていたのですが、身体障害者となったため働けなくなりました。そこで父が考えたのは、娘の私に化粧品販売会社をやらせること。卒業して帰郷したら、その会社で化粧品販売を担当することになりました。

化粧品なんて全然、知識も興味もありません。好きでもない、興味もない、無理やりという状況でした。当初、鹿

児島市の繁華街の天文館にある企業を訪問し、女性職員のための美容講習の飛び込み営業を続けました。ところが、水を撒かれ、塩を撒かれ、

この体験は今でも忘れません。しかも、桜島の灰が降りますし、紫外線も強いので一社ずつ歩いて回るのは、凄く大変です。

そこで、思い付いたのが、たくさんの課がある鹿児島県庁です。その中に、キーパンチャーの女性が20名ほどいる課があり、リーダーの女性が美容講習のモデルになってくださって、初めて買っていただきました。私は心配性ですので、そのあとも電話で何度も確

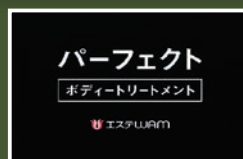
認しました。まず、買っていたいた、その日のお客様が帰宅される頃、入浴前と入浴後、そして翌朝、また電話しました。「きょうは、たぶんお肌の調子はいいはずですが……」。

その後、次第にお客様が増えて、「化粧品や美容のプロにマッサージやメーキャップをしてほしい」という要望が高まるようになり、事業が少しずつ広がっていきました。

私たちの理念に、 お客様の8割、9割が共感。

最初は私と父だけの会社でしたが、社員もすぐ50名ほどに増え、現在では約130名に増えました。事業もエステ分野へと広がり、業界では全国15位*です。エステの三本柱といわれている美顔、脱毛、瘦身に加えて、美しくなるためにはメイクやヘアケアも必要ということで、美容室も展開しています。ただ、化粧品の仕事をしていて、とても迷った時期がありました。この仕事

2009年度、
クリオ賞金賞 受賞。
ボーリング篇



「エステWAM」のテレビコマーシャルは、数々の広告賞を受賞しています。カンヌ国際広告祭、One Showと並ぶ、世界最高峰の賞の一つ、クリオ賞(The Clio Awards)では2009年度、アジアで唯一の金賞受賞! 日本では12年ぶりの快挙となりました。

坂元みどり

旧姓/坂上

株式会社
アルファイン
代表取締役



さかもと みどり ● 1976 (昭和51)年、文学部英文学科卒業。鹿児島県出身。化粧品のセールスから始めたビジネスは、今では鹿児島、熊本、宮崎を中心にエステサロン「エステWAM (ワム)」の運営など、美容・健康・医療分野へと拡大。

は、社会の役に立っているだろうか、実は役に立っていないのではないかと……。

10年ほど前からファンデーションが肌にいいわけがないというジレンマがあり、美容の世界にしながらファンデーションを使わない「ノーファンデーション」を理念に掲げています。お客様には半年くらいで「ノーファンデーション」になるような、美容プログラムを提供しています。ファンデーションを付けないなんて、美容業界では非常に珍しいですし、メーカーからすると、もってのほかです。出る杭は打たれる、という経験もしました。でも、自分の道を行こう……。今では、私たちのお客様の8割、9割は、「ファンデーション付けないと楽よ」と、おっしゃいます。

将来の夢として、英米文学を勉強したい、留学したいと考えています。大学時代、英米文学を専攻したので留学したかったのですが、できない状況でした。

今の事業から引退したら、大学時代の夢をかなえたいと思っています。

(談)